# 建建筑金=1一人

## 第 153号 2016年11月

編集・発行者

一般社団法人日本陸送協会事務局 東京都新宿区新宿 1-11-15 電話 03-3356-3977 / 7922

自動

車総連主催

# 日本陸送協会からは寺門専務理事出

時:2016年9月29日木曜日1時30分~15時50分

場日

日本自動車販売協会連合会、 日本陸送協会、日本生産性本部参加団体:経済産業省、日本自動車工業会、日本自動車部品工業会、

全日本自動車産業労働組合総連合会



## 【基調講演】

# ○経済産業省 糟谷製造産業局長

応について」 テーマ:「自動車産業をめぐる課題と対

内容: (自動車について) 内生産・雇用基盤の維持についての課題と対応を①ユーザー負担軽減②魅力ある製品開発③海外市場での競争条件ある製品開発③海外市場での競争条件をがある製品開発のがある場合である。

# 【パネルディスカッション】

題意識と取組説明の実現に向けて』をテーマに各団体の課『自動車産業全体の底上げと産業内連携

| 田事 | ①日本自動車工業会 | 永塚副会長・専務 |

内 容:環境技術の充実を行い、国内向けた国内市場活性化策等についてテーマ:国内生産1000万台維持に

PAの大筋合意を期待。 でくTPPの早期批准・日EU間E がネス環境の整備を求めて行く。国 ジネス環境の整備を求めて行く。国

# ②日本自動車部品工業会 大下副会長

席

算員育成事業―でモノ作り力の産業 内 容:経産省が進める「カイゼン指プラクティスの集約) ・ ナーの充実とカイゼンインストラクティスの集約)

として周知徹底していく。 全体での底上げを図るべく、部工会 導員育成事業」でモノ作り力の産業

# 長・専務理事・専務理事

**なる生産性の向上に向けて テーマ:自動車販売業の人材戦略と更** 

ハイブリッド人材育成をしていく。取り込み、サービスが営業を行う等いことがある。対応としてはITのいことがある。対応としてはITのいことがある。対応としてはITのがはの事実が世間に認知されていない。

# ④日本陸送協会 寺門専務理事

テーマ:陸送事業の健全化に向けて

と 答:協会の取り組みの中で「教育」 認定制度の充実」においてはテクニ 放し全会員に対しコンプライアンス 成し全会員に対しコンプライアンス 成し全会員に対しコンプライアンス が化を図っている。課題である路上 は化を図っている。課題である路上 はいを図っている。課題である路上

理も脳ドック検査等の推進をしてい 動並びに解決にむけた協力要請も推 賃収受推進として関係先への説明活 し進めている。また乗務員の健康管 ととしている。経営環境改善につい 境、経営実態の把握をし、適正運 陸送事業概況調査を通して労働

首都高の料金体系が全国に波及する 通行割引が無い為重荷となっている。 首都高ではETCが現金払いとなり 準化をお願いしたい。回送運行の際、 ため割引制度の構築をお願いしたい。 、育成のためにも繁閑差を是正し平 の1・7倍業務量が増大、人材確保 乗務員不足も深刻で繁忙期は閑散

# ⑤日本生産性本部 松川理事長

テーマ:自動車産業のバリューチェー ンでの付加価値の創出と循環に向け 加価値増大の重要性) た課題について(縮小均衡でなく付

長に重要。 労使協力し増やしていくかが企業成 にそれ以上に産出される付加価値を 経営資源を増やすのではなく、如何 20年間で伸びていない。投入される で推移しデフレ経済の枠組みの中 容:日本の生産性は500兆レベ

## ⑥全日本自動車産業労働組合総連合会 相原会長

W-N-W-N最適循環運動の必要性 と今後の取り組みについて

業内で付加価値を増やしその上で循環 産業内関係団体間の連携強化の必要性 付加価値は循環させて意味があり産



の発言と言え、繁閑差の話では年度末 メントから、日本陸送協会のご意見に 唆したものと考える。 集中の業務のあり方、 に向う投資環境を整える幅広い観点で らない、安全や人材の教育という攻め 場、適正運賃の収受は賃上げにとどま 対しては乗務員の高齢化、魅力ある職 労使会議で確認できた。各団体へのコ させる事がポイントで経営者団体とも 商習慣変更を示

# ⑦経済産業省製造産業局

河野自動車課長

テーマ:産業内関係団体間の連携強化 の必要性

成長に向けた取り組みについて(も ついて/過当競争の抑制と協調領域 のづくりカイゼン国民運動の推進に 容:日本の自動車産業の持続的な

> 等 を拡大する必要性/行動計画の策定

【最後に】

### 自動車総連 相原会長

る場をもてたことは重要であり意義深い WIN最適循環運動」に対して議論出来 幅広い立場から付加価値の「WIN-

いました。

り立つ本運動を各経営者団体及び経産省 加速させていく。本日はありがとうござ やタスクフォースでの議論を推し進めて から提起された取り組みに対し、 きた適正取引ガイドラインをベースに成 フォーラムが実施できた。今回再確認で 各部会

### **10** 月 匪 副会長会 議 兼 総 務 部 会

1 日 時 平成28年10月20日 (木) 15時~17時

2 場 所:東京都トラック会館

6階中会議室

3

②平成28年度日本陸送協会短·中期活動 ①平成29年役員改選期の体制について 計画について

各事項承認された。

日本陸送協会 キングからの 短・中期ワー

報告 等

の開催延期に び積載委員会 自走委員会及 ついて

4平成29年度事業 計画 (案) 及び 収支予算(案 込みについて

について

(6)その他(5)平成28年度通常総会について ② そ の 他 ①平成28年度及び平成29年度行事予定 について





## 東北支部

## 者表彰式平成27年度通常総会・1 優良運転

開催日 ◎東北支部通常総会 슾 本部より青木副会長、寺門専務理事及 場 「ホテル紫苑」 平成28年10月26日 (水) (岩手県盛岡市)

び各支部より中村北海道支部長、

宮本近

### 本部表彰者の紹介

イヤーログスキンロマンボログー	
会 社 名	氏名(敬称略)
東奥陸送㈱、八戸営業所	吉岡 尚文
東奥陸送㈱ 岩手営業所	照井 昌光
(株)ベスト・トランスポート 東北営業所	中野清彦
東北自動車輸送㈱	後藤幸太郎
(株)ショートク	柳田 定雄
(株)ショートク	土屋喜美男
(株)三協陸送 郡山営業所	渡辺 克明

一般社団法人 日本陸送協会東北支部 第49回通常総会 優良運転者本部表彰式・ゴールドドライバー認定証授与式

上記7名が表彰されました。

が開催されました。 川田中国支部事務局長が出席され、 畿支部長、 横井理事、 仲澤近畿副支部長、 総会

長より表彰状が授与されました。

優良運転者本部表彰者7名に青木副会

引き続き平成27年度教育認定制度

書授与者の報告がありました。

様より祝辞を頂きました。 出席をいただき、東北運輸局次長

八角野

隆

野清彦氏から謝辞があり、祝電披露の8㈱ベスト・トランスポート東北営業所

祝電披露の後、

中

受賞者代表として優良運転者表彰者の

頂き、 収支予算案が提案され満場一致で承認さ 算報告、会計監查報告、 短・中期事業計画などについてご挨拶を れました。 三浦支部長の挨拶及び青木副会長より 議題に入り、27年度事業報告、決 28年度事業計画

# ◎優良運転者表彰式

輸支局首席運輸企画専門官 佐藤 雅和様の 岩手運輸支局支局長 武部 ご来賓として東北運輸局次長 自動車技術安全部管理課長 山口 智様、 勝彦様、 角野 岩手運 隆

슾

/ 神奈川県川崎市幸区

ソリッドスクエア西館1F会議室

開催日/平成28年10月22日

教育·認定制度」運行管理者教育

部

## ●受講者の声

受講者

/ 10 名

出席者/本部事務局長

支部役員

事務局

トレーナー/4名

KYTや点呼の重要性を再認識しまし



グループ研修 受講風景







## 北陸・信越支部

|教育・認定制度||自走ドライバー

### 千代田運輸株式会社 開催日/平成28年10月15日 場/石川県白山市 金沢営業所



影をしたあと懇親会が行われました。 総会及び表彰式出席者全員で記念写真撮 制 度

### 教 • 認 定

今後、 自社の活動に取り入れていき

点呼と安全運行の重要性を再確認しまし 意します。 た。運転者との接し方や的確な指示に留

本日学んだ事を会社に持ち帰り、

今後に

遂行していきます。

活かしていきます。

受講者/10名 トレーナー/3名 出席者/支部役員

事務局

中国

四国支部

|教育・認定制度||積載ドライバー

## 受講者の声

開催日/平成28年10月29日

/ 広島県広島市

支部役員、事務局 株カイソー

常に細心の注意を払 ればならないと思い しながら運転しなけ いあらゆる事を想定

転しなければならな 再度復習した事によ 初心にかえり運



受講者/8名 トレーナー/2名 出席者/寺門専務理事、

走行や作業のルールを再確認でき初心を いと思いました。

## 部支部

いと思います。

忘れずに今後の業務に取り組んでいきた

# 教育·認定制度」運行管理者教育

出席者/支部役員 事務局 開催日/平成28年8月25日 会場/愛知県名古屋市中村区 トレーナー/2名 ウインクあいち

受講者/8名

乗務員との対話を増やし、ちょっとした

受講者の声

変化に気づけるよう心掛けながら業務を

受講風景 座学



受講風景

## 受講者の声

います。 基本の大切さを学びましたので初心に 立ち返り、 毎日の業務を行いたいと思

大変良い経験をさせていただきました。

たいと思います。 本日学んだことを会社の仲間と共有し

### 会(3社) 入

平成28年 9 月 ヨシアース株式会社

西日本ダイハツ運輸株式会社 平成28年10月 九州支部 平成28年10月 日産サービスセンター株式会社 九州支社

会(1社)

中国支部 平成28年9月 下関海陸運送株式会社

### 経過報告

### 正副会長会議兼総務部会

教育・認定制度 関東支部 運行管理者

10/26 東北支部総会

10/29 教育・認定制度 中国/四国支部 積載ドライバー

11/4 自工会との意見交換会

11/17 定例理事会、日本自動車車体工業会との 合同研修会

11/18 自動車総連 大型車分科会との意見交換会

### 今後の予定

11/18 教育・認定制度 関東支部 自走ドライバー

11/19 教育・認定制度 中部支部 積載ドライバー

11/20 教育・認定制度 近畿支部 積載ドライバー

11/25 共同安全パトロール 名古屋港

平成28年度通常総会

自動車総連とのトップ会談 12/12

12/15 事務局長会議

1/19 正副会長会議兼総務部会

1/19 1月定例理事会

### 2/16 会員様へ四お願い

日本陸送協会のホームページを今年2月より立ち上げておりますが、協会ホームページを 多くの皆様に閲覧して頂く為に会員様のホームページからもリンク出来るように、バナー を貼って頂けますようお願い申しあげます。

日本陸送協会ホームページURL http://rikusoukyoukai.org/

